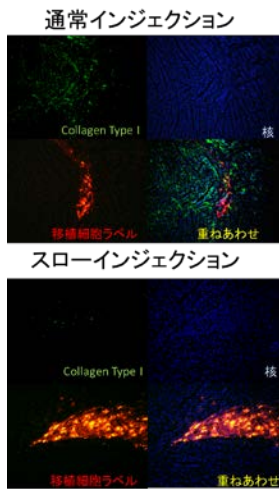
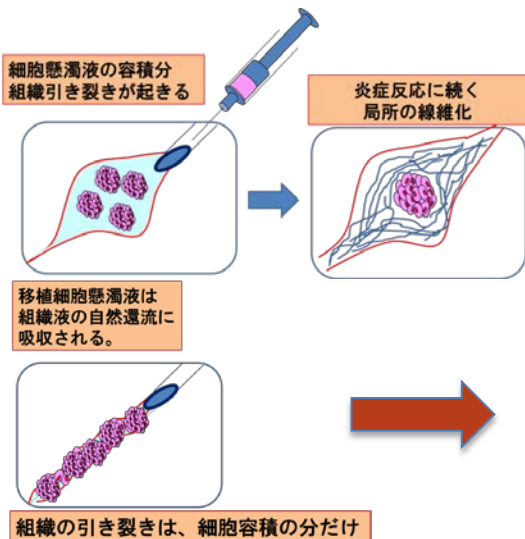
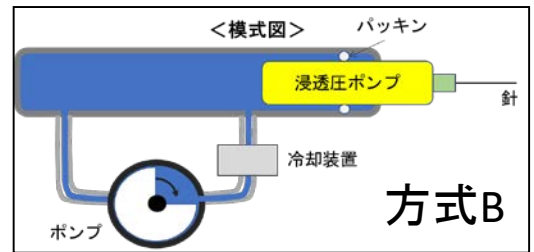
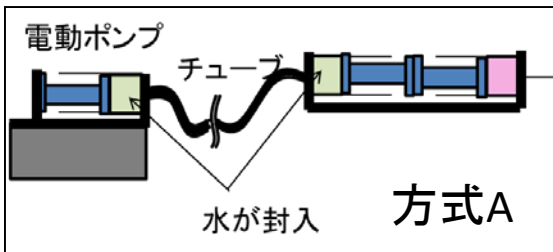


低侵襲性により移植細胞の組織親和性を高める 細胞注入装置およびその作動方法

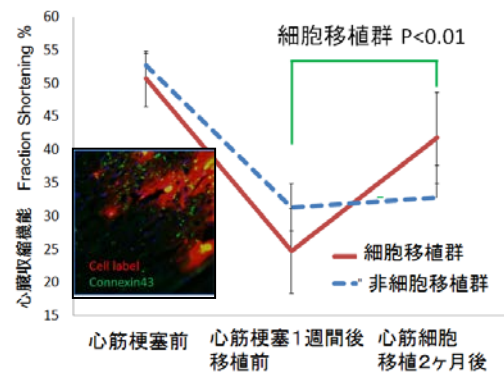
従 従来の細胞注入は、細胞懸濁液によって組織を引き裂き、そのスペースを利用して細胞を組織内に留置する。

開 ゆっくりと細胞をインジェクションする。移植細胞が組織内に移ると同時に、細胞懸濁液が組織液の還流により生理的に除去されるため超低侵襲である。

狙 移植した細胞が組織と協調的に機能しやすくなる。



Rat 心筋梗塞モデル



〈問い合わせ先〉
産学知財統括室 佐々木健一 sasakikn@hirakata.kmu.ac.jp 溝上、田中 sangaku@hirakata.kmu.ac.jp
〈研究内容に関して〉
大学院 イノベーション再生医学 服部文幸 hattorif@hirakata.kmu.ac.jp